

代表研究者	
-------	--

*押印は不要です

2024年度 高齢社会 若手実践的課題研究助成申請書

下記内容のとおり募集要項を確認のうえ貴財団の若手実践的課題研究助成を申請致します。

1. 研究対象分野番号・テーマ番号

分野番号		テーマ番号	
------	--	-------	--

(分野、テーマが重複する場合は、主となる分野、テーマ番号を記入)

2. 研究タイトル (30字以内厳守)

--

3. 代表研究者 (1979年4月2日以降生まれの研究者、大学院生、実践家)

年齢は2024.4.1現在

(ふりがな) 氏名	()			生年月日 (西暦)	年	月	日	年齢
				最終学歴 (専攻分野)				
所属機関 役職				研究者番号 (e-Rad番号)	※記入は任意			
	TEL							
所属機関	〒				電子メールアドレス			
	住所							
自宅	TEL							
	〒				電子メールアドレス			
	住所							

*大学院生は課程を、大学院博士課程(博士後期課程)修了者、または単位取得退学者は職種を記入

代表研究者不在の場合の連絡責任者

(ふりがな) 氏名	()			所属機関 役職	
連絡先	TEL				

※なるべく共同研究者の中からご選任下さい。

4. 助成申請額

--	--	--

万円

※最大100万

5. 共同研究者数 (代表研究者・実践家を含む)

合計 _____ 名

(注) 申請書記載等の個人情報については助成選考時に使用します。また助成決定分については、助成結果の公表時に使用します。

6. 助成研究計画

(1) 研究の概要

① 研究対象分野・テーマに対する課題（詳細に記入）

② 研究手法、内容（詳細に記入）

(2) 研究に期待される成果**(3) 研究対象フィールド（対象地域・施設）とその特性**

対象フィールド	人口 千人（高齢化率 %）

(4) 研究のこれまでの経過または準備状況（予備的研究が終了していること）

(5) 人権の保護及び法令等の遵守への対応

(6) 研究に関する国内の状況

(7) 研究の特色・先駆性・開拓性・波及性等

(8) 研究の年間スケジュール

時 期	研 究 内 容	説 明 欄

(注) 研究内容の詳細を説明欄にご記入下さい。

(9) 研究組織 (詳細募集要項参照)

年齢は2023.4.1現在

研究者名	所属機関	役職	最終学歴・専攻	生年月日(西暦)	年齢
代表研究者					
共同研究者					
共同研究者(実践家)					

共同研究者として参画できる研究者は全員1979年4月2日以降生まれの方とします。

共同研究者として参画する実践家の年齢制限はありません。

*大学院生は課程を、大学院博士課程(博士後期課程)修了者、または単位取得退学者は職種を記入

(10) 役割分担

	役割分担
研究者 〔代表研究者と 共同研究者の 役割分担〕	
実践家 〔研究計画に基 づいて、実践家 としてどのよ うな役割を担 うか〕	

(11) 研究者及び共同研究者の最近5年以内の主要な研究略歴・著書・論文等

(代表研究者及び共同研究者について、当ページ1頁にまとめてください)

7. 助成金

(1) 助成金の支出スケジュール (半期ごと)

期 間 費 目	上期	下期	合 計
	2024年10月 ～2025年3月	2025年4月 ～2025年9月	
(1) 研究補助者経費	万円	万円	万円
(2) 旅費			
(3) 調査・機器経費			
(4) 資料・印刷費			
(5) 会議経費			
(6) 通信・運搬費			
(7) 消耗品費			
(8) 雑経費			
合 計			

(注1) 費目は募集要項「V. 助成金の使途」の「実践的研究助成金費目一覧」の大項目です。

(注2) 1 ページ「助成申請額」は合計額 (万円未満切捨て) と一致します。

(2) 助成金の使途明細

費 目	金 額	内 訳 ・ 算 出 根 拠
	万円	
(1) 研究補助者経費		
①研究協力者謝金		
②研究作業者謝金		
③外部講師謝金		
(2) 旅費		
①国内旅費		
②会議旅費		
③海外旅費		
(3) 調査・機器経費		
①調査委託費		
②コンピュータ費		
③機器・備品費		
(4) 資料・印刷費		
①資料費		
②印刷・複写費		
(5) 会議経費		
①会場借用料		
②会議雑費		
(6) 通信・運搬費		
(7) 消耗品費		
(8) 雑経費		
合 計		

(注1) 謝金、旅費、交通費、宿泊費等については、代表研究者が所属する大学・団体の「諸経費支出規定」に従って計上ください。

(注2) 代表研究者・共同研究者の人件費、日当、謝金を計上することはできません。

(注3) 費目の説明は募集要項「V. 助成金の使途」の「実践的研究助成金費目一覧」をご参照下さい。

(3) 申請研究の資金計画について (関連する助成・申請の項に○印)

	ニッセイ財団からの助成だけを予定している。
	他機関にも助成を申請している。(文部科学省科学研究費、他財団等)
	他機関からの助成を既に受けている。または受けることになっている。
	他機関からの助成を既に受けたことがある。(最近3ヵ年以内)

点線に該当する場合は下欄にご記入下さい。

代表研究者だけでなく共同研究者の研究も含まれます。また、テーマが異なるものでも、関連するものは含まれます。(採否の参考にしますので必ずご記入下さい)

助成金等の名称	研 究 課 題	代表研究者名	申請額・助成金 万円	助成期間 (西暦年月)	申請結果
				年 月 ～ 年 月	
				年 月 ～ 年 月	(申請中) (採 択)
				年 月 ～ 年 月	(申請中) (採 択)
				年 月 ～ 年 月	(申請中) (採 択)
				年 月 ～ 年 月	(申請中) (採 択)
				年 月 ～ 年 月	(申請中) (採 択)

(注) 科学研究費の場合は、申請種目・分野を「助成金等の名称」欄に合わせてご記入下さい。

8. 研究成果公表の予定について

下記のうち、該当するものに具体的な内容をご記入下さい。(該当する項に○印)

項 目	内 容
学 会 発 表 (学会名等)	
大会・研究集会発表 (大会名等)	
学 会 誌 等 へ 寄 稿 (誌名等)	
研 究 成 果 の 発 表 を 主内容とした研究報告書 出 版・シンポジウム	
そ の 他	

9. 指導教員の推薦 [代表研究者が大学院博士課程（博士後期課程）在籍者の場合は指導教員が記入、押印ください]

上記理由により、代表研究者が本件助成の申請をすることを推薦いたします

所属 _____ 役職 _____ 氏名 _____

*押印は不要です

(次ページあり)

10. アンケートご協力のお願について

当助成をお知りになった経緯について、お尋ねいたします。

該当する項目に「○印」をご記入ください。ご協力の程よろしくお願いたします。

(1) 告知媒体について

お知りになったきっかけを教えてください。（複数回答可）

	郵便による案内(ビラ)
	メールによる案内
	新聞・冊子・会報誌
	上記の職場回覧
	ポスター
	S N S
	上司、知人等から口頭にて
	ご自身で財団ホームページ検索
	その他()

(2) 上記の発信元(機関・所属・団体)について

上記の告知媒体は、どこから案内がきたものですか。（複数回答可）

	学会・協議会等、会員として加入している団体 () ※差し支えなければ名称をご記入ください
	上記以外の団体(行政機関等) () ※差し支えなければ名称をご記入ください
	大学・研究機関等、ご自身が勤務・所属している先 () ※差し支えなければ名称をご記入ください
	職場の上司・同僚など知り合いから
	日本生命財団
	ご自身で検索
	その他 () ※差し支えなければ名称等をご記入ください

以上